

対応する 頂点を たどろう

ステップ 3/8

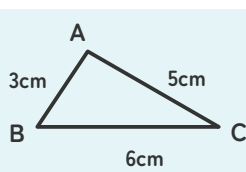
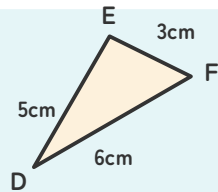
まちがえやすいところ



ポイント

名前の順ではなく、^{じゅん} 辺の長さや角の大きさで^{たいおう} 対応を決める。
裏返した形では、頂点のまわる向きが逆になる。

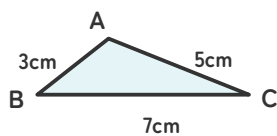
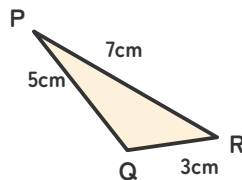
見本



- ① いちばん長い^{へん} 辺 (6cm)、短い^{へん} 辺 (3cm) を見つける。
- ② 2つの^{へん} 辺が集まる^{ちやうてん} 頂点が^{たいおう} 対応：B→F。
- ③ のこりもたどる：A→E、C→D。

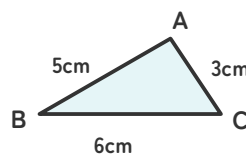
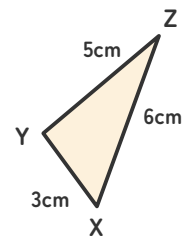
1 2つの^{さんかくけい} 三角形は^{ごうどう} 合同です。辺の長さを手がかりに、^{たいおう} 対応する^{ちやうてん} 頂点を^{きほん} 書きましょう。

(1) まわした^{かたち} 形



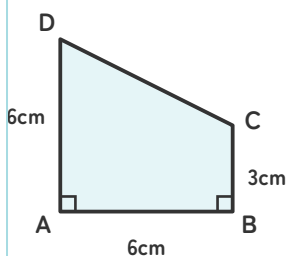
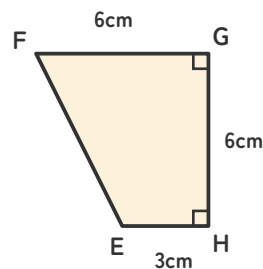
A → B → C →

(2) 裏返した^{うらがえ} 形



A → B → C →

2 四角形^{しかくけい} ABCD と^{ごうどう} 合同な^{しかくけい} 四角形があります。^{たいおう} 対応する^{ちやうてん} 頂点と^{へん} 辺を^{きほん} 書きましょう。



^{ちやうてん} 頂点A →

^{ちやうてん} 頂点B →

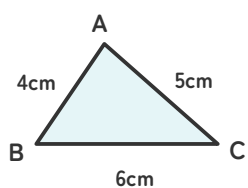
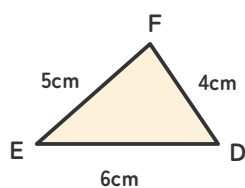
^{ちやうてん} 頂点C →

^{ちやうてん} 頂点D →

^{へん} 辺CDに^{たいおう} 対応する^{へん} 辺

3 ゆうとさんの「AとD、BとE、CとFが^{たいおう} 対応する」はまちがいです。

★チャレンジ



(1) まちがえた^{たいおう} わけに ○

ア 名前の^{じゅん} 順だけで決めて、^{へん} 辺の長さを見なかった

イ 三角形が^{さんかくけい} 合同では^{ごうどう} ない

(2) 正しい^{たいおう} 対応

A → B → C →

おわったら ○をつけよう ○ できた! ○ もういちど!